

序文：「特集：後藤田純生とNHK教育音楽番組」について

佐藤，慶治
鹿児島女子短期大学児童教育学科：専任講師

<https://doi.org/10.15017/4776870>

出版情報：総合文化学論輯. 15, pp.67-67, 2021-11-01. Japan Institute for Comprehensive Cultural Studies

バージョン：

権利関係：Copyright (C) 総合文化学研究所 all rights reserved. この論輯の全ての文章・画像の権利は、総合文化学研究所に属します。無断での使用・転載を禁止いたします。

序文：「特集：後藤田純生と NHK 教育音楽番組」について

佐藤 慶治

本誌『総合文化学論輯』初の特集となる本特集では、NHK の元プロデューサーである故後藤田純生氏と NHK 教育音楽番組に焦点をあて、下記 7 本の論考を掲載する。後藤田氏は、「みんなのうた」最初のチーフ・プロデューサーとして有名であるが、「ワンツー・どん」や「うたって・ゴー」など、音楽科の学校放送番組制作にも携わっていた。

- ① 城佳世：学習指導要領と学校放送向け番組の相関関係
- ② 山田高誌：映画、テレビ、オペラをめぐる「芸能史料」の現在 ～元 NHK プロデューサー・後藤田氏資料発見に寄せて～
- ③ 佐藤慶治：学校放送「ワンツー・どん」にみる「遊び」－小学校音楽科学習指導要領との関連性－
- ④ 金浦美咲：小学校低学年向け学校放送番組－うたって・ゴーにみる身体表現の分析－
- ⑤ 中村礼香：後藤田純生氏のわらべうた・遊びうたの研究から見る音楽教育観
- ⑥ 山崎浩隆：音楽科学習における学校放送をその活用事例から考える
- ⑦ 佐藤慶治・塚本江里子：NHK「みんなのうた特集(1962 年)」の再現演奏会に関する考察－再現演奏会にみる児童番組の教育的な意義－

※①は学術論文、②～⑦は研究ノート

それぞれの論考においては、後藤田氏かもしくは各年代で放送が行われてきた NHK の教育音楽番組がテーマとして論じられる。これらの論考のうち④と⑦を除く 5 本は、科学研究費(基盤 B)課題「小学校音楽科における教育番組・児童番組の利用に関する総合的研究」(2021-2023 年度、代表：佐藤慶治)補助事業として 2021 年 10 月 24 日に開催されたキックオフ研究会「パブリックカルチャーにみる音楽教育コンテンツ－過去・現在・未来－」の発表成果を基に、加筆修正されたものである。この研究会では NHK 放送文化研究所の主任研究員である宇治橋祐之氏に、学校放送の歴史や研究の現状についてご講義頂き、本特集の研究成果に結びつけることができた。この場を借りてお礼申し上げたい。

また本科研費前段階の研究として、科研費(若手研究)課題「NHK『みんなのうた』を中心とした日本児童音楽文化の変遷に関する歴史社会学的研究」(2018-2021 年度、代表：佐藤慶治)における NHK「みんなのうた」研究が存在しているが、上記②でも触れられているように、その科研費の枠内において後藤田氏の遺品となる関連資料を発見しており、本科研費研究においても基礎資料とさせて頂いている。膨大な資料を快く使用させてくださっている後藤田氏ご遺族にも、改めてお礼申し上げる次第である。